



平成 19 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 タ カ ノ 株 式 会 社
代 表 者 の
役 職 氏 名 代表取締役社長 鷹 野 準
(コード番号：7885 東証第一部)
問い合わせ先 取締役企画室長 臼 井 俊 行
電 話 番 号 0 2 6 5 - 8 5 - 3 1 5 0 (代 表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 9 月 14 日に公表した平成 20 年 3 月期中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）の業績予想および平成 19 年 5 月 8 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間業績予想の修正

(1) 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 9 月 14 日発表)	百万円 9,770	百万円 365	百万円 415	百万円 250	円 銭 15.90
今回修正予想 (B)	9,776	417	459	293	18.67
増減額 (B - A)	6	52	44	43	2.77
増 減 率 (%)	0.1	14.4	10.8	17.4	17.4
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期中間)	12,811	1,270	1,311	843	53.67

(金額の単位：百万円)

(2) 平成 20 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 9 月 14 日発表)	百万円 10,300	百万円 280	百万円 330	百万円 150	円 銭 9.54
今回修正予想 (B)	10,405	392	429	243	15.50
増減額 (B - A)	105	112	99	93	5.96
増 減 率 (%)	1.0	40.3	30.1	62.4	62.4
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期中間)	13,525	1,305	1,335	829	52.78

(金額の単位：百万円)

2. 業績予想の修正

(1) 平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想（A） （平成 19 年 5 月 8 日発表）	百万円 23,600	百万円 1,550	百万円 1,650	百万円 1,000	円 銭 63.61
今回修正予想（B）	21,200	990	1,070	630	40.08
増減額（B－A）	△2,400	△560	△580	△370	△23.53
増 減 率（%）	△10.2	△36.1	△35.2	△37.0	△37.0
（ご参考） 前期実績（平成 19 年 3 月期）	25,275	1,840	1,925	866	55.13

（金額の単位：百万円）

(2) 平成 20 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想（A） （平成 19 年 5 月 8 日発表）	百万円 25,000	百万円 1,680	百万円 1,780	百万円 1,040	円 銭 66.16
今回修正予想（B）	22,280	860	950	540	34.35
増減額（B－A）	△2,720	△820	△830	△500	△31.81
増 減 率（%）	△10.9	△48.8	△46.6	△48.1	△48.1
（ご参考） 前期実績（平成 19 年 3 月期）	26,771	1,914	2,010	998	63.53

（金額の単位：百万円）

3. 修正の理由

(1) 単独中間業績予想

単独中間業績予想につきましては、主に OEM 事業の利益面に関して、平成 19 年 9 月 14 日発表の業績予想を上回る見通しとなったことより、業績予想を修正するものであります。

(2) 連結中間業績予想

連結中間業績予想につきましては、上記単独中間業績予想の修正理由に加え、平成 19 年 9 月 14 日時点の判断と比較して、主にエレクトロニクス関連事業画像処理検査装置部門に係わる製造子会社の損失幅が縮小すること等となったことにより、修正を行うものであります。

(3) 単独通期業績予想

単独通期業績予想につきましては、フラット・パネル・ディスプレイ（FPD）の大幅な価格低下に起因し、韓国・台湾をはじめとする FPD メーカーの設備投資が下半期においても手控えられる見通しであり、また、装置に対する価格引下げ要求も継続されることが予測され、エレクトロニクス関連事業の業績は引き続き、厳しい状況が予想されることより、上記のとおり、業績予想の修正を行うものであります。

(4) 連結通期業績予想

連結通期業績予想につきましては、上記単独通期業績予想の修正理由に加え、主にエレクトロニクス関連事業画像処理検査装置部門に係わる子会社の業績が、平成 19 年 5 月 8 日に公表した業績予想時点での予想を下回ることが見込まれること等により、予想の修正を行うものであります。

以上

(注) 業績見通しにつきましては、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。